

平成25年度流域管理の取組結果一覧表【子吉川流域】

由利森林管理署

No	取組名 (新規・継続・拡充)	取組の概要	重点項目					
			ア 低コストを実現する施業モデルの展開と普及	イ 林業事業者の育成	ウ 民有林と連携した施業の推進	エ 森林・林業技術者の育成	オ 林業の低コスト化等に向けた技術開発	カ その他
1	森林病虫害等防除由利地域連絡協議会(継続)	秋田県、由利本荘市、にかほ市、JR東日本等と連携し、松くい虫、ナラ枯れ被害の把握と対策を検討し、地域と一体となった防除を実施。						◎
2	低コスト木材生産技術現地検討会(継続)	民国連携した取り組みを推進するため、高性能林業機械と路網等を組み合わせた低コスト林業技術を普及啓発するため、国有林・民有林をフィールドとした現地検討会を開催。	◎	○	○		○	
3	一般市民を対象とした森林環境教育(継続)	一般市民を対象に、国有林の貴重な動植物の案内及び自然を紹介し、森林浴を楽しみながら、森林の大切さと国有林の役割について普及啓発を行うため森林環境教育を実施。						◎
4	小中学生のための森林環境教育(継続)	森林に直接ふれあうなどの体験活動を通じて森林の働きなどを学ぶとともに、森林整備事業や国有林の役割等について森林環境教育を実施。						◎
5	ボランティア等と連携した松くい虫被害森林の再生(継続)	森林ボランティア団体及び由利本荘市と共催し、松くい虫被害で損なわれた水林海岸林において、地元小学校や一般市民等地域と一体となった「森林(もり)づくりの集い」を開催し、クロマツの植樹を実施。						◎
6	国有林材の利用促進並びにPR(継続)	由利本荘市が主催する「米まつり」及び本荘由利森林組合が主催する「森林組合まつり」において、職員手作りの木工品の展示・販売や写真パネルの展示により国民の森林PR。						◎
7	ボランティアによる森林づくり支援(継続)	森林ボランティア団体が実施する森林整備活動等に対し、フィールドの提供と指導助言を行う。						◎
8	高校生のための森林環境教育(継続)	秋田県立矢島高校1年生を対象に、森林整備の大切さや自然の豊かさを実感してもらうために体験林業や自然観察を実施。						◎
9	松林健全化ボランティア作業の支援(継続)	由利地域振興局及び地元自治体(2市)と由利森林管理署が共催し、健全な海岸松林を蘇らせるため、森林ボランティア等と連携して表土の掻き起こし作業を民有林で実施。						◎
10	「あきぎんの森」協定に基づく森林再生(継続)	松くい虫被害により壊滅的被害を受けた水林地区海岸林の再生を目的とした、秋田銀行との「社会貢献の森」協定に基づき、平成25年度活動計画への指導と助言を行う。						◎

※ ◎ならびに○は各取組について該当する重点項目に表示。この中で最も関係が深いと考えられる項目を◎とした。